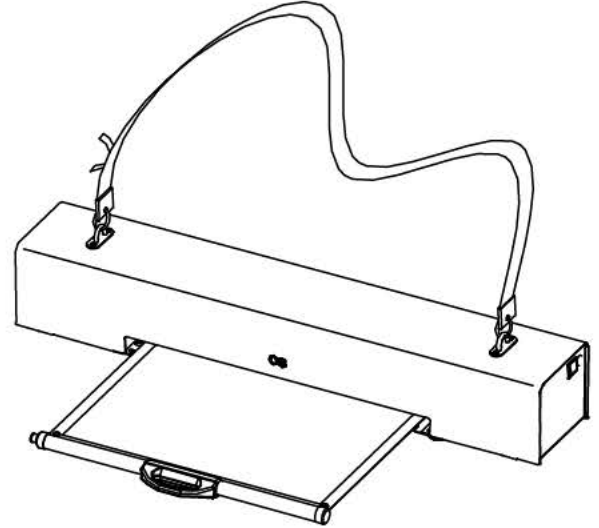


取扱説明書

お客様へ

●この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございます。

本取扱説明書は、お客様が安全にご利用頂くための注意事項を記載しております。本製品を操作される方は、本書内容を十分理解された上で、正しくご使用ください。また、ご使用後は大切に保管し、必要なときにお読みください。



GSR-191B

保証書添付

もくじ

安全上のご注意	2～4
製品の特徴	5
仕様	5
各部の名称	6
使用方法	7～9
AC100V コンセント使用上の注意	9
バッテリー交換手順	10
トラブルシューティング	11
保証書	12

安全上のご注意

安全のために、必ずお守りください。

本取扱説明書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

警告



生命に関わるような医療関連機器へ電力を供給する用途には使用しないで下さい
接続された機器が誤動作を起こし、人命に関わる重大な問題を起こす可能性があります。このような用途では使用しないで下さい。



火気のあるところでは使用しないで下さい

一部の材料には可燃性があります。火気の近くで使用すると破損の原因になります。



ソーラーシートのフィルム面に鋭利な刃物等で傷を付けないで下さい

ソーラーシートが破れてショート・火災・感電の原因になります。



付属のACアダプター以外は使用しないで下さい

付属以外のACアダプターの使用は、ショートや火災が発生する可能性があります。



強い風雨にさらされる場所では使用しないで下さい

強風の際にはご使用をお控え下さい。ソーラーシートの破損やソーラーシートが強風に煽られて二次被害が発生する恐れがあります。



ソーラーシートに物を載せないで下さい

ソーラーシートが破損し、ショート・火災の原因になります。

警告



ソーラーシートを折り曲げないで下さい
ソーラーシートが破損し、ショート・火災の原因になります。



ケーブルの抜き差しはプラグを持って行って下さい
ケーブルの破損やショート・火災の原因になります。



コネクタに金属の異物を差し込んだりしないで下さい
故障やショート・火災・感電の原因になります。



本製品を投げたり強い衝撃を与えないようにして下さい
破損またはショート・火災の原因になります。



ぬれた場所や凹凸の激しい不安定な場所に設置しないで下さい
破損またはショート・火災の原因になります。



水がかかるような場所で使用しないで下さい
防水仕様ではありません。破損またはショート・火災の原因になります。
また、海水にかかると錆が発生する可能性があります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、プラグの抜き差しをしないで下さい
故障またはショート・火災・感電の原因になります。



分解禁止

分解や修理・改造をしないで下さい
故障やショート・火災・感電の原因になり危険です。また、本製品の保証が受けられなくなります。



発煙・発熱・異臭などの異常が発生した場合は、シートを巻き取り、外部との接続ケーブルを外し、電源スイッチを切って下さい
そのまま使用すると、故障やショート・火災の原因になります。
● 直ちに使用を中止し販売店またはコンタクトセンターまでご相談下さい。

注意



環境温度が60℃以上の高温になる場所に放置しないで下さい
故障の原因になります。



真夏のアスファルト上や車内など、特に高温になる場所では使用しないで下さい
充電効率が低下し、故障の原因になります。

⚠ 注意



高温多湿になる場所や、ほこりの多い場所に保管しないで下さい
故障の原因になります。



ご使用後は必ず電源スイッチをお切り下さい

ご使用後や長期保管する場合には、必ず電源スイッチをお切り下さい。
スイッチを入れたまま放置されますと、内蔵バッテリーの電力が無くなります。



ご使用になられる周辺機器は、取扱説明書などで事前に適合電圧など機能上問題ないことをご確認の上、使用して下さい

本機と接続して周辺機器に不具合が生じた場合でも、弊社では責任を負えません。



パソコンや情報端末機をご使用になられる場合は、データの消失にご注意下さい

本機の原因によりデータが消失した場合でも、弊社では責任を負えません。



子供が使用する場合は、保護者の監督のもと、目の届く範囲で使用させて下さい

けがなどの原因になります。



廃棄に関する注意事項

- 処置方法についてご不明な場合は、販売店またはコンタクトセンターまでご相談下さい。

充電電池の廃棄に関する注意

本機は、充電式ニッケル水素電池を使用しております。廃棄する場合は、
本機から電池を取り外し、充電電池式電池リサイクル協力店へお持ちください。



※ バッテリーの取り外し方法は、P10バッテリー交換手順を参照ください。

ソーラーシートの廃棄に関する注意

必ず下記の手順で切断を行なった上で廃棄処理を行なってください

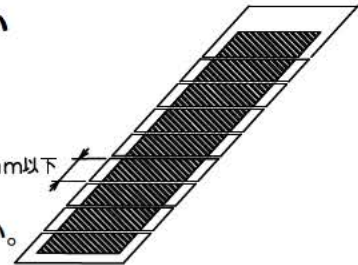
ソーラーシートは光が当たると発電します。作業前に受光面を裏返し、太陽光が直接当たらないよう注意してください。

(屋内で作業されることをお勧めします)

廃棄するソーラーシートは、**約280mm以下に切断**してください。

切断したシートは不燃物として、地域毎の指示に従って廃棄してください。

280mm以下



※ 切断寸法は、感電の危険性を避ける30V未満にするためのものです。

※ 切断していないシートは、日光を浴びると高い電圧を発生するため、切断せずに廃棄すると、火災の原因や感電等を引き起こし、重大事故につながる恐れがあります。

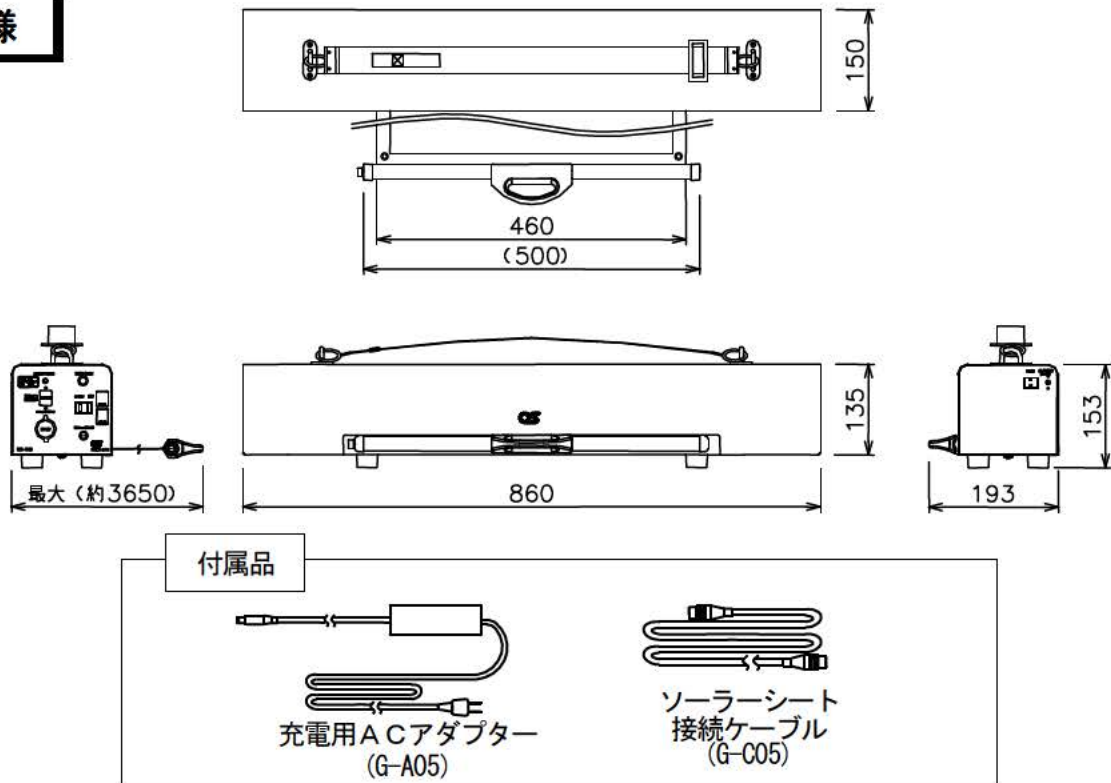
- 注意事項をお守り頂けない場合での事故、損害について当社は責任を負いません。
- 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

製品の特徴

本製品は、太陽光でどこでも発電・蓄電でき、使用しない時には巻き取り収納ができるモバイル型の太陽光発電装置です。本体のAC100Vコンセントは市販の様々な周辺機器（100Wまでの電化製品等）の接続が可能です。

本機にはバッテリーを内蔵しており、太陽光の無い場合でも蓄電した電力を供給することが可能です。

仕様



※ 仕様及びデザインは、改良のため予告無く変更することがあります。

品名	モバイルソーラーユニット
型式	GSR-191B
本体外形寸法	W860 × H153 × D150 ※1
本体質量	約11.5kg
ソーラーシート (外形寸法)	92W アモルファス太陽光発電シート W460 × L3450 × T1
内蔵バッテリー	ニッケル水素蓄電池 (15Ah/DC12V)
充電時間	約8～10時間 / 太陽光発電 ※2 約8時間 / 充電用ACアダプター(G-A05)
回路方式	P.W.M.方式 ※3
公称出力	100W/AC100V (最大瞬間出力120W) 100Vコンセント 100W/DC12V シガーソケット 4W/DC5V USB出力端子
使用可能時間	約50分/100W、 約2時間/45W ※4
標準付属品	ソーラーシート接続ケーブル (G-C05) 充電用ACアダプター (G-A05)

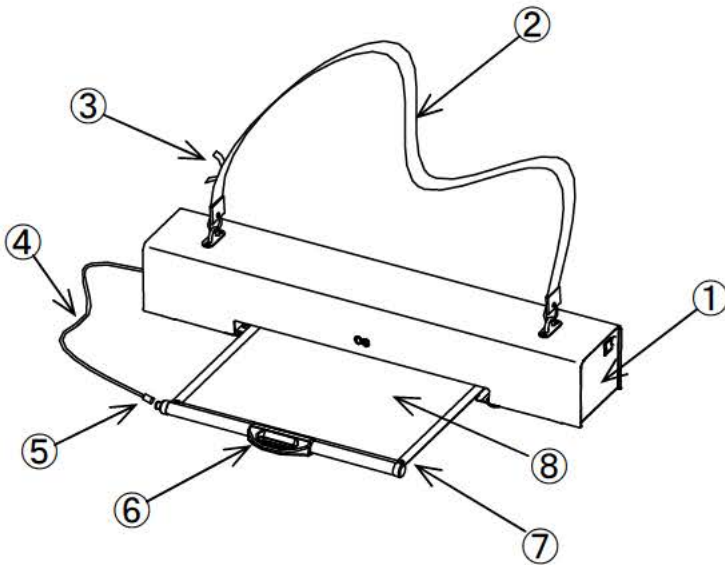
※1 突起部は含みません。

※2 日照条件や発電状態により異なります。

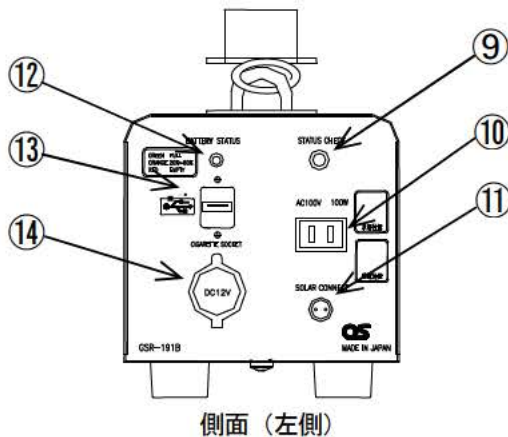
※3 ラジオ、CD/MDプレーヤー等やテレビの画面にノイズが発生する場合があります。

※4 参考値であり、保証値ではありません。

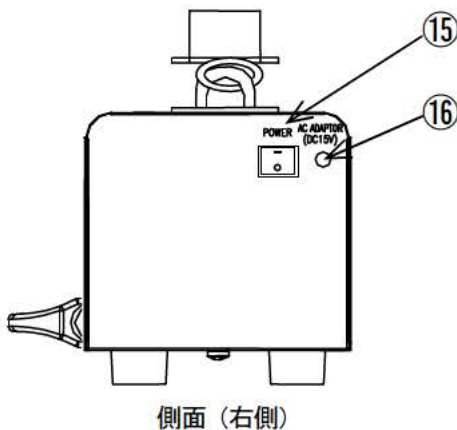
各部の名称



- ①本体ボディ
- ②持ち運び用ショルダーベルト
- ③ケーブルバンド
 - ・ソーラーシート接続ケーブル(G-C05)を収納するとき 사용합니다。
- ④ソーラーシート接続ケーブル
 - ・太陽光による充電を行う場合に、本体①とソーラーシート⑤を接続するのに 사용합니다。
- ⑤接続コネクタ (ハンドル側)
 - ・ソーラーシート接続ケーブル(G-C05)を接続します。
- ⑥引き出しハンドル
 - ・ソーラーシートを引き出すときに 사용합니다。
- ⑦ハトメ
 - ・周辺の構造物等にロープ等で仮固定する場合に 사용합니다。
- ⑧ソーラーシート
 - ・茶色の部分に太陽光を受光して発電します。



- ⑨バッテリー残量確認スイッチ
 - ・内蔵バッテリーの残量を確認できます。
- ⑩AC100Vコンセント
 - ・100W以下のAC100Vの周辺機器が使用できます。
- ⑪接続コネクタ (本体側)
 - ・ソーラーシート接続ケーブル(G-C05)を接続します。
- ⑫LEDランプ
 - 点灯色によりバッテリーの状態を表示します。
 - ・緑点滅：充電中
 - ・緑点灯：バッテリー残量約60%以上
 - ・オレンジ点灯：バッテリー残量約20~60%
 - ・赤点灯：バッテリー残量約20%以下
- ⑬DC5V USB出力端子
 - ・USBの様々な機器が接続できます。
- ⑭DC12Vシガーソケット
 - ・シガープラグの様々な機器が接続できます。



- ⑮電源スイッチ
 - ・充電する場合や、周辺機器と接続して使用する場合に電源スイッチを入れます。



- ⑯ACアダプタジャック
 - ・充電用ACアダプター(G-A05)を接続し充電します。

使用方法

1. ご使用の前に

1) 電源スイッチを入れて下さい

- ①充電を行う場合や、周辺機器を接続して使用する前には、本機側面の電源スイッチを入れて、システムを起動させて下さい。スイッチが切れた状態では使用できません。

2. 発電・充電方法

1) 太陽光による充電

- ①太陽光の当たる平らな場所に本機を設置します。
- ②本体とハンドルの接続コネクタのキャップを外し、付属のソーラーシート接続ケーブル(G-C05)を接続します。
- ③引き出しハンドルを持ってソーラーシートを引き出します。
シートは十分に引き出した状態（STOPラベルが見える位置）でご使用下さい。

※シートの引き出しが不十分の場合や、シート上に影が出来た場合は発電効率が悪くなります。

- ④ソーラーシートの受光部（茶色の部分）に太陽光が当たると充電が始まります。

発電中、内蔵バッテリーに充電が行われているときは、LEDランプが緑色に点滅し、バッテリーが満充電になると消灯します。また、太陽光が弱く充電されないときは、LEDランプは点滅しません。

※太陽光の入射角に対し、受光面が垂直に近いほど発電効率が上がります。

- ⑤ソーラーシートによる充電が完了したら、ハンドル側の接続ケーブルを外し、ソーラーシートを収納して下さい。収納の際にはシートを少し引き出し、ストップ機構を解除するとバネの力で本体へ収納されます。充電完了後はコネクタのキャップを取り付け、本体の電源スイッチを切って収納してください。

⚠ 注意

- ・本機を設置する場所は、表面温度が60℃以上となるような高温な場所は避けて下さい。充電効率が著しく低下することがあります。
- ・本機を長くお使い頂くために、外気温が40℃以上となるような場所でご使用の場合は、布などを別途ご用意頂き、本機の下に広げるか、本機上面を布で覆って下さい。本機の内部温度上昇が抑えられ、充電効率の低下を防ぐことができます。
- ・ソーラーシートは「STOPラベル」が見える位置より無理に引き出さないで下さい。破損の原因となります。
- ・ソーラーシートが風で飛ばされそうな程の強風の時にはご使用をお控え下さい。

2) 充電用ACアダプター(G-A05)による充電

- ①本体の電源スイッチを入れ、充電用ACアダプター(G-A05)を本機のACアダプタジャックに接続することで、太陽光が無くてもAC100Vコンセントから内蔵バッテリーへ充電することができます。
- ②充電完了後は、本体からACアダプターを外し、本体の電源スイッチを切って収納して下さい。ACアダプターは、AC100Vコンセントから本体プラグを外して保管して下さい。

⚠ 警告

- ・必ず付属の充電用ACアダプターをご使用下さい。付属品以外のACアダプターで充電を行うと、故障やショートによる火災の原因となる場合があります。

3) バッテリー残量の確認方法

- ①内蔵バッテリーの蓄電状態はLEDランプで確認できます。シートを収納した状態で、電源スイッチを入れ、バッテリー残量確認スイッチを押してLEDランプが緑色に点灯すれば、バッテリー残量は十分にありますが、赤色の場合には直ちに充電を行って下さい。

【バッテリー残量表示】緑色：約60%以上/オレンジ色：約20%~60%/赤色：約20%以下

- ②確認後は、電源スイッチを切ってください。

⚠ 注意

- ・バッテリーは使用していなくても自然に放電をしています。（自己放電）定期的にバッテリー残量を確認し、不足している場合は充電を行って下さい。

3. 周辺機器の使用方法

1) バッテリー残量の確認

- ①ご使用前に、シートを収納した状態でバッテリー残量確認スイッチを押して、バッテリー残量が十分にあることを確認してください。バッテリー残量が少ない場合には、充電を行ってください。

※出力が5.0W以下の機器であれば、充電しながら機器の使用が可能です。

2) AC100Vコンセントへの接続

- ①コンセントキャップを外し、周辺機器のコンセントプラグを本機のAC100Vコンセントに差し込みます。
- ②周辺機器の電源を入れてご使用下さい。
- ③使用後は必ずコンセントキャップをして下さい。

※AC100Vコンセントでご使用いただける機器の消費電力は10.0W以下です。

3) シガーソケットへの接続

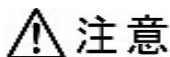
- ①シガーソケットの蓋を開き、市販のシガープラグ付DC12Vカー用品などのシガープラグを、奥までしっかり差し込みます。
- ②市販のシガープラグ付DC12V機器を接続して使用する場合には、機器の消費電力にご注意下さい。
- ③使用後は必ず蓋をして下さい。

※シガーソケットでご使用いただける機器の消費電力は10.0W以下です。

4) USB出力端子への接続

- ①端子キャップを外し、USB端子のついたプラグを、奥までしっかり差し込みます。
- ②携帯電話などのUSB充電ケーブル（機種にあったケーブルをご用意下さい）を接続すると、携帯電話などへの充電ができます。
- ③使用後は必ず端子キャップをして下さい。

※USB出力端子でご使用いただける機器の消費電力は4W以下です。



注意

- ・ご使用される機器の消費電力については、各機器の取扱説明書でご確認下さい。
- ・シガーソケットやジャックの穴に異物を入れたり、金属類を差し込んだりしないで下さい。機器の破損や感電・ショート・発火の原因となります。
- ・AV100Vコンセント・USB出力端子にはキャップが付属されています。使用後は必ずキャップをして保管してください。

4. 保護機能について【自動出力停止】

- ①周辺機器を接続してご使用中に、出力が停止することがあります。
これは、急激にバッテリーの電圧が低下したことによるもので、原因としては以下の場合が考えられます。

- ・内蔵バッテリーの電圧が低くなり、供給電力が不足する場合。
- ・10.0Wを超える消費電力の大きな機器を接続した場合

- ②このような場合は、接続した周辺機器を取り外し、バッテリー残量確認スイッチを押して、バッテリー残量を確認してください。

バッテリー残量が少なくなっている場合は、機器の使用を中断し、再度充電を行って下さい。

- ③バッテリー残量が十分あっても停止する場合は、周辺機器の消費電力を確認して下さい。

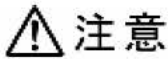
※ご使用になられる機器の消費電力については、各機器の取扱説明書でご確認下さい。

5. 収納・保管方法

1) 本機をご使用後は、以下のことをご確認いただき、収納・保管して下さい。

※収納前には、内蔵バッテリーを十分に充電してから保管していただくことをお勧めします。

- ① AC100Vコンセントやシガーソケット、USB出力端子から周辺機器を取り外して下さい。
- ② ソーラーシート接続ケーブル(G-C05)はケーブルバンドに留めて下さい。
- ③ バッテリーの保護や放電を抑えるために、**電源スイッチは必ず切ってください。**
- ④ 埃などの浸入を防ぐために、AC100Vコンセント、シガーソケット、USB出力端子には必ずキャップをして下さい。
- ⑤ ソーラーシートの表面が汚れている場合は、汚れを拭き取ってから収納して下さい。
特に汚れがひどい場合は、水で濡らした布で拭き取って下さい。
- ⑥ ソーラーシートは確実に収納されていることを確認して下さい。
- ⑦ 高温多湿になる場所を避けて保管して下さい。
(保管条件として、温度-10～60℃、湿度85%以下を目安として下さい)



注意

ご使用後は必ず電源スイッチをお切り下さい

・電源スイッチを入れたまま放置すると、約2日で内蔵バッテリーの電力が放電される可能性があります。電源スイッチの切り忘れには十分注意してください。

AC100V コンセント使用上の注意

【最大消費電力の注意】

最大消費電力には十分注意下さい。

以下のような機器には、定格消費電力と最大消費電力に大きな差があります。

- ブラウン管テレビ 起動時に通常の5倍以上の最大消費電力が発生します。
例えば40Wの場合、200Wもの電力が必要でありご使用できません。
- 蛍光灯照明（グロースタート方式）は、機器の消費電力も考慮してください。
20Wの蛍光灯と消費電力が15Wの機器の場合、35Wとなります。
機器の消費電力が不明な場合、蛍光灯の2倍の電力が目安となりますので、20Wを2本使用する場合は、目安として20W×2本×2倍=80Wとなります。
- モーターを使用する機器
冷蔵庫、ポンプ、電動工具、コンプレッサーなどのモーターを使用する機器は、表示されている定格消費電力の10倍以上が最大消費電力の目安となります。
このような機器ではご使用いただけないだけでなく、本機の故障の原因となりますので使用しないで下さい。

【使用できない機器】

以下の機器は、消費電力及び最大消費電力が100W以下であってもご使用できません。

- タイマー、計測器など精密な周波数を必要とする機器。
- 正弦波でしか使用できない計測器など。
- 電子コントロール毛布、カーペット、調光器で位相制御を利用したもの。
- インバーター方式やラビットスタート方式の蛍光灯。
- 扇風機のタイプによっては、動作中に異音を伴い、故障に至る場合があります。
- その他使用する機器の構造により、ご使用できない場合があります。

バッテリー交換手順

【別途ご用意いただくもの】

- 作業用シート(柔らかい布等)
- プラスドライバー

【あると便利なもの】

- 下敷き(厚み30mm以上、本などでも可)

1. バッテリーの取り外し方

1) 本体(モバイルソーラーユニット「GSR-191B」)から、既存のバッテリーを取り外します。

- ① 予め用意しておいたシート(柔らかい布等)の上に本体を裏返し、本体に格納してあるバッテリーパック用の止めねじ(M4×4本)を外します。

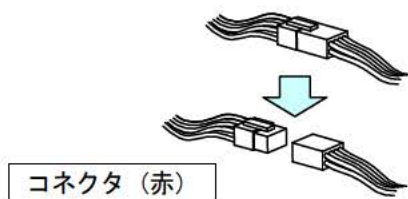
※止めねじ(M4)は再度止め付け時に必要ですので、無くさないようにご注意ください。

※この時、本体下に下敷き(厚み30mm以上)を敷くとスムーズに作業ができます。

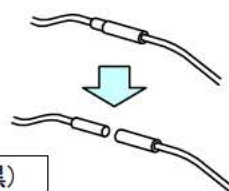
- ② 底板ごとバッテリーパックをくゆっくりと引き抜きます。

※バッテリーパックは重量があります。指詰め等には十分ご注意ください。

- ③ 接続されているコネクタ(赤/黒)を外します。

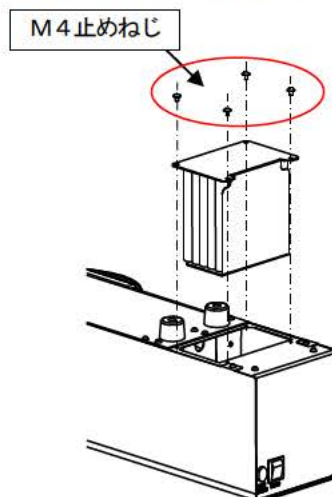


コネクタ(赤)



コネクタ(黒)

※抜きにくい場合はコネクタをまわしながら引き抜いてください



- ④ ご使用済みのバッテリーパックは、最寄りのリサイクル協力店にお持ちください。

2. バッテリーの取り付け方

1) 新規のバッテリーを本体へ取り付けます。

- ① 本体側のコネクタとバッテリーパック側のコネクタを接続します。コネクタ形状をよく確かめ、奥まで確実に差し込んでください。

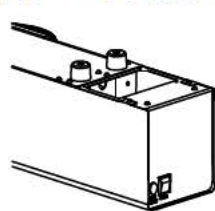
※本体側コネクタは黄色のマーキングを目印にお探してください。

- ② バッテリーパックを本体に取り付けます。

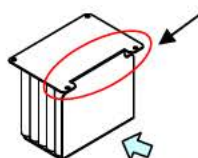
バッテリー固定金具の向きに注意し、接続したコードを挟み込まないように注意しながら、ゆっくりとバッテリーパックを本体の中へ収めます。

※差込方向が異なるとネジ止めができません。

※バッテリーパックは重量があります。指詰め等には十分ご注意ください。



本体側面
(電源スイッチ側)



本体側面
※ツメのある側が本体側面になります



本体中央側

- ③ ねじ穴をあわせ、先に取り外した止めねじ(M4×4本)で締め付け、確実に固定します。

トラブルシューティング

トラブル内容	原因	対策
ソーラーシートを太陽光に当ててもLEDランプが点滅しない	電源スイッチが入っていない。	本体側面の電源スイッチを入れて下さい。
	接続ケーブルが繋がっていない。	接続ケーブルを本体とハンドルの接続コネクタに繋いで下さい。
	内蔵バッテリーが満充電である。	内蔵バッテリーが満充電となると自動的に充電が停止し、充電ランプは消灯します。
	ソーラーシートで十分な発電が行われていない。	ソーラーシートは全て引き出した状態で使用してください。引き出し量が少ないと十分な発電量が得られません。また日照条件やソーラーシートの向きなども発電量に影響します。ソーラーシートは太陽に向けてシートに陰が写らないように設置して下さい。
バッテリー残量確認スイッチを押してもLEDランプが点灯しない	電源スイッチが入っていない。	本体側面の電源スイッチを入れて下さい。
	内蔵バッテリーの残量が極端に少なくなっている。	充電を行って下さい。充電を開始してもLEDランプが緑に点滅しない場合や、数日間充電を行っても確認ランプが点灯しないときには、内蔵バッテリーの劣化か、故障の可能性があります。販売店またはコンタクトセンターへお問い合わせ下さい。
本体に水がかかってしまった	—	本機は防水仕様ではありませんので、濡れたままで使用しないでください。周辺機器の故障や感電などの原因になります。ご使用中は雨や水などがかからないように注意してください。万が一、水などがかかってしまった場合は、コネクタ部の水分を乾いた布などで拭き取り、十分乾燥させてからご使用下さい。
周辺機器が使用できない	コンセントが外れている。	コンセントへの接続は奥まで確実に差し込んで下さい。
	周辺機器の消費電力が大きい。	消費電力が 100W 以下の周辺機器をご使用下さい。
	安全装置が働いて停止している。	周辺機器を外し、本機の電源スイッチを切って下さい。安全装置がリセットされます。再度、本機の電源スイッチを入れ、周辺機器をご使用下さい。
	内部バッテリーの残量が極端に少なくなっている。	充電を行って下さい。数日間充電を行ってもご使用できないときには、内蔵バッテリーの劣化か、故障の可能性があります。販売店またはコンタクトセンターへお問い合わせ下さい。
充電中ではないのに、LEDランプが点滅する	充電検出機能が誤判定をしている。	充電用ACアダプター等、全ての接続機器を外し、シートを収納した状態で、バッテリー残量確認スイッチを押したまま電源スイッチを入れ、LEDが点滅するまで(約10秒間)押し続けると、充電検出機能がリセットされて正常に戻ります。

保証書

品名 モバイルソーラーユニット GSR-191B

お客様名： _____ お取扱店： _____

ご購入年月日： _____ 住所/TEL： _____

保証期間

ご購入の日より

本体

1 年

1. 保障期間内であっても次の場合は有償修理となります。

- (1) この保証書のご提示がない場合。
- (2) 保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。
- (3) ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
- (4) お客様によるお買い上げ後の落下等による故障および損傷。
- (5) 火災や天災等による故障および損傷。

(6) 消耗品類の交換。

2. その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し受けます。
■ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万が一記入が無い場合は直ちに買い上げ取扱店にお申し出ください。

※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。

Effective only Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店または下記コンタクトセンターにお問い合わせください。

株式会社オーエス

コンタクトセンター

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL:0120-380-495 FAX:0120-380-496

(受付時間:平日 9:00~18:00 ※土日祝日を除く)

E-mail : info@os-worldwide.com

※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。

TEL:03-3629-5211 FAX:03-3629-5214